



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 名

上場会社名 シーキューブ株式会社
コード番号 1936 URL <http://www.c-cube-g.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 渉

問合せ先責任者 (役職名) 理事 経理部長

(氏名) 平手 一幸

TEL 052-332-8023

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

配当支払開始予定日

平成28年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	24,776	△0.0	△29	—	71	△44.6	△72	—
28年3月期第2四半期	24,782	△9.6	34	△96.7	128	△88.5	38	△93.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △122百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 39百万円 (△95.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△2.68	—
28年3月期第2四半期	1.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	44,953	32,411	70.5
28年3月期	46,587	32,752	68.8

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 31,706百万円 28年3月期 32,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	3.7	1,800	13.6	2,000	13.5	1,400	37.3	51.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	27,644,699 株	28年3月期	27,644,699 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	713,568 株	28年3月期	713,568 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	26,931,131 株	28年3月期2Q	26,931,558 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料) P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、本年4月より中期経営計画「SGK2020」に基づき機構改革を実施し、①一般設備工事、情報サービス事業の飛躍的拡大(challenge)②通信設備工事の基盤事業としての強化(change)③次世代に向けた新たな収益の柱の創造(create)を進め、事業構造の変革を遂行する取り組みをスタートさせ、グループの総力を結集し柔軟かつ積極的な経営を進めてまいりました。しかしながら、情報サービス事業における不採算案件に対する工事損失引当金の計上等により、受注高286億53百万円(前年同四半期比109.5%)、売上高247億76百万円(前年同四半期比100.0%)、営業損失29百万円(前年同四半期営業利益34百万円)、経常利益71百万円(前年同四半期比55.4%)、親会社株主に帰属する四半期純損失につきましては72百万円(前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純利益38百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 通信建設事業

受注高は228億50百万円(前年同四半期比112.4%)、売上高は189億73百万円(前年同四半期比100.1%)となり、セグメント利益(営業利益)は56百万円(前年同四半期比304.8%)となりました。

② 情報サービス事業

売上高は58億3百万円(前年同四半期比99.7%)となり、セグメント損失(営業損失)は1億8百万円(前年同四半期セグメント利益(営業利益)20百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は449億53百万円(前連結会計年度末465億87百万円)となりました。その減少の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の減少によるものであります。負債は125億42百万円(前連結会計年度末138億34百万円)となりました。その減少の主な要因は、支払手形・工事未払金等の減少によるものであります。純資産は324億11百万円(前連結会計年度末327億52百万円)となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ、1億58百万円増加し、75億4百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は17億25百万円(前年同四半期:23億19百万円資金増加)となりました。これは、主に売上債権の減少42億4百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は10億29百万円(前年同四半期:4億2百万円資金減少)となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出3億79百万円及び連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出8億77百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は5億36百万円(前年同四半期:3億49百万円資金減少)となりました。これは、主に配当金の支払いによる支出2億15百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月11日の「平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,572	7,751
受取手形・完成工事未収入金等	16,266	12,350
未成工事支出金	1,254	2,008
商品	260	791
仕掛品	84	384
材料貯蔵品	335	451
繰延税金資産	373	538
その他	840	836
貸倒引当金	△20	△21
流動資産合計	26,967	25,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,625	4,555
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	1,085	1,263
土地	8,092	8,145
その他（純額）	69	65
有形固定資産合計	13,872	14,029
無形固定資産		
のれん	17	236
その他	1,154	815
無形固定資産合計	1,172	1,052
投資その他の資産		
投資有価証券	2,608	2,612
繰延税金資産	1,123	1,126
その他	845	1,046
貸倒引当金	△2	△4
投資その他の資産合計	4,575	4,781
固定資産合計	19,619	19,863
資産合計	46,587	44,953

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,870	4,334
短期借入金	1,205	1,075
1年内返済予定の長期借入金	26	51
リース債務	80	60
未払法人税等	329	328
未成工事受入金	116	216
賞与引当金	507	775
役員賞与引当金	80	38
工事損失引当金	37	492
その他	1,768	1,198
流動負債合計	10,023	8,570
固定負債		
長期借入金	935	1,010
リース債務	114	97
再評価に係る繰延税金負債	311	311
役員退職慰労引当金	147	143
退職給付に係る負債	2,252	2,292
その他	49	116
固定負債合計	3,810	3,971
負債合計	13,834	12,542
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,104	4,104
資本剰余金	3,801	3,804
利益剰余金	25,433	25,146
自己株式	△136	△136
株主資本合計	33,203	32,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	600	537
土地再評価差額金	△1,713	△1,713
退職給付に係る調整累計額	△51	△35
その他の包括利益累計額合計	△1,164	△1,212
非支配株主持分	713	704
純資産合計	32,752	32,411
負債純資産合計	46,587	44,953

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高		
完成工事高	18,962	18,973
商品売上高	5,820	5,803
売上高合計	24,782	24,776
売上原価		
完成工事原価	18,006	17,817
商品売上原価	4,728	4,962
売上原価合計	22,734	22,780
売上総利益		
完成工事総利益	956	1,155
商品売上総利益	1,091	840
売上総利益合計	2,048	1,996
販売費及び一般管理費	2,013	2,025
営業利益又は営業損失(△)	34	△29
営業外収益		
受取利息及び配当金	40	41
受取保険金	11	11
受取賃貸料	36	36
その他	26	37
営業外収益合計	115	127
営業外費用		
支払利息	5	5
賃貸費用	13	11
その他	2	10
営業外費用合計	21	26
経常利益	128	71
特別利益		
固定資産売却益	13	8
投資有価証券売却益	—	0
その他	0	0
特別利益合計	14	10
特別損失		
固定資産除売却損	14	3
その他	0	2
特別損失合計	14	6
税金等調整前四半期純利益	127	74
法人税、住民税及び事業税	230	325
法人税等調整額	△138	△177
法人税等合計	91	147
四半期純利益又は四半期純損失(△)	36	△73
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	38	△72

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	36	△73
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	△65
退職給付に係る調整額	33	16
その他の包括利益合計	3	△49
四半期包括利益	39	△122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38	△119
非支配株主に係る四半期包括利益	1	△2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	127	74
のれん償却額	35	64
減価償却費及びその他の償却費	588	615
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△40	△41
工事損失引当金の増減額(△は減少)	10	454
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	93	64
受取利息及び受取配当金	△40	△41
支払利息	5	5
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△0
売上債権の増減額(△は増加)	5,238	4,204
たな卸資産の増減額(△は増加)	△136	△1,544
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,150	△1,694
その他の負債の増減額(△は減少)	△1,331	△582
その他	333	449
小計	2,732	2,028
利息及び配当金の受取額	40	41
利息の支払額	△5	△5
法人税等の支払額	△447	△339
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,319	1,725
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△85	△52
定期預金の払戻による収入	62	47
有形固定資産の取得による支出	△297	△379
有形固定資産の売却による収入	122	13
投資有価証券の売却による収入	—	50
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△877
その他	△204	166
投資活動によるキャッシュ・フロー	△402	△1,029
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△28	△230
長期借入れによる収入	750	—
長期借入金の返済による支出	△773	△28
配当金の支払額	△215	△215
非支配株主への配当金の支払額	△15	△14
その他	△66	△48
財務活動によるキャッシュ・フロー	△349	△536
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,567	158
現金及び現金同等物の期首残高	5,538	7,345
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,105	7,504

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	通信建設事業	情報サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,962	5,820	24,782	—	24,782
セグメント間の 内部売上高又は振替高	136	426	562	△562	—
計	19,098	6,246	25,345	△562	24,782
セグメント利益	18	20	38	△4	34

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	通信建設事業	情報サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,973	5,803	24,776	—	24,776
セグメント間の 内部売上高又は振替高	152	286	438	△438	—
計	19,125	6,089	25,215	△438	24,776
セグメント利益又は セグメント損失(△)	56	△108	△52	23	△29

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。